

# 地質ニュース

第640号 2007年12月

## 目 録

市民に人気の地質・地形	小泉 武栄	1
文化財としての日本の天然記念物	桂 雄三	3

## 特集：自然史研究におけるフィールドの活用と保全

「自然史研究におけるフィールドの活用と保全」特集にあたって

水野 清秀・町田 洋・久保 純子・遠藤 邦彦	6	
地学野外教育の推進とフィールドの保全	小泉 武栄	11
高等学校における地学野外学習の現状と問題点	田村 糸子	20
フィールドの活用と保全における博物館の役割	岡崎 浩子・松島 義章	25
天然記念物指定の意味	桂 雄三	29
考古遺跡の保存と活用		
－東京近郊・野川流域の場合－	安蒜 政雄・野口 淳	35
地質遺産の活用と保全		
－日本にジオパークを設立しよう－	渡辺 真人	42
谷戸の景観を守る環境保全活動の事例	中塚 隆雄	46

## 全国一級河川の海底地下水湧出量評価における問題点

伊藤 成輝・丸井 敦尚	51
-------------	----


## 地質分野2007年夏の話

－英文ニュース誌から拾う－	高橋 裕平	58
シリーズ 地質調査のパートナー(12)		
ヤマビル対策の切り札「ヤマビルファイター」	斎藤 眞	65

地質ニュース2007年 総目次	67
編集後記	71

## 表 紙

クジラ化石発掘観察会風景(千葉県君津市市宿)：更新統上総層群市宿層から非常に保存のよいクジラ化石が発見され(木村ほか, 2004), 採集とともに観察会が行われた。この化石は現在、千葉県立中央博物館で展示されている。(写真：大木淳一, 文：岡崎浩子)

 産業技術総合研究所  
地質調査総合センター

Geological Survey of Japan / AIST

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1

Tel. 029-861-3754

Fax. 029-861-3746

<http://www.gsj.jp/>